

平成23年3月7日

関係機関の長 殿

北海道大学大学院工学研究院長 馬場直志

特任助教の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、本研究院では、エネルギー環境システム部門 エネルギー生産・環境システム分野（原子力環境材料学研究室）の特任助教の公募を下記の要領で行うことになりました。

つきましては、貴所属関係者にご周知頂きますようご依頼申し上げます。

なお、本研究院では、助教職（任期付）を若手女性研究者・教育者の育成ポストとして位置付け、選考委員会が責任を持って人選し、育成することとしております。

敬具

記

1. 公募人員 特任助教1名（ただし、平成26年3月31日以降は助教として採用）
2. 所 属 エネルギー環境システム部門 エネルギー生産・環境システム分野
（原子力環境材料学研究室）
3. 専門分野 放射性廃棄物処理・処分
4. 担当科目 学部において、機械知能工学科機械情報コースの科目を分担
大学院において、エネルギー環境システム部門の演習科目を分担
5. 応募資格 着任時において博士の学位又はPhDを有する方で、女性であること
（男女雇用機会均等法第8条に該当。女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した採用を行うもの）（付記参照）
6. 採用時期 平成23年10月1日
7. 任 期 平成26年3月31日まで（特任助教を経て平成26年4月1日付で5年任期の助教に移行。さらに業務等審査により1回限り5年を上限に再任可。）
8. 提出書類（（1）～（3）については所定の書式を使用。下記URLからダウンロードできます。）
 - （1）履 歴 書
写真貼付、生年月日、国籍（日本の場合、記入不要）、現住所、連絡先と電話番号、電子メールアドレス、学歴（大学卒業以降）、学位、資格、職歴等
 - （2）研究業績
 - A 論文等に係る業績：学術論文（査読付）、国際会議プロシーディング、著書、解説・総説、作品、学会等講演、その他に分類
 - B 競争的研究資金獲得状況：科学研究費補助金、共同研究・受託研究、公募研究資金等に分類
 - C その他：所属学協会及びその活動、社会貢献、受賞等
 - （3）教育実績：教育指導に係る実績、教育改善に係る実績、その他の教育実績
 - （4）主要論文3編の写し1部
 - （5）採用された場合の研究計画（2000字程度）
 - （6）採用された場合の教育に対する抱負（1000字程度）
9. 提出期限 平成23年4月18日（月）必着
10. 提出方法 封筒表面に「エネルギー環境システム部門特任助教公募」と朱記し、書留で郵送
応募書類は原則として返却しません。
応募書類は助教選考の目的以外には使用しません。

11. 応募書類の送付先及び問合せ先

送付先：〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学系事務部総務課（人事担当）
(TEL:011-706-6156, 6117, 6118)

問合せ先：〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学大学院工学研究院 エネルギー環境システム部門
特任助教選考委員会 委員長 奈良林 直
(TEL&FAX: 011-706-6682、Email: tnaraba@eng.hokudai.ac.jp)

12. 付 記 選考に際して面接を実施する場合があります。

その際、交通費等は支給しませんので、予めご了承下さい。

北海道大学大学院工学研究院ホームページ <http://www.eng.hokudai.ac.jp/faculty/>
提出書類のダウンロード <http://www.eng.hokudai.ac.jp/faculty/recruit/>

本公募は、平成21年度文部科学省科学技術振興調整費（女性研究者養成システム改革加速）事業に採択された本学提案課題「輝け、女性研究者！根を張れ、花咲け、実を結べ@北大」によるF3プロジェクト人事です。理学・工学・農学分野における女性研究者の定着および活躍促進を目指す本プロジェクトでは、敢えて女性のみを対象とする公募を行い、育つ能力と覚悟を持った優秀な女性研究者を本学の教育・研究になくてはならない教員として迎えるものです。（<http://f3project.ist.hokudai.ac.jp>）

採用後、本学での研究活動を円滑にスタートしていただけるよう、また本来の力を十分発揮していただけるよう、工学研究院・研究室だけでなく本学人材育成本部・女性研究者支援室を中心に全学で支援します。出産・育児等の家庭生活との両立支援体制にも万全を期し、必要に応じて研究支援員を配置する等さまざまな支援策を用意しています。